



# 総務グループのアップ UP 通信 2月号 Vol.112

「冬は大地震が多い」って皆さん知っていますか？過去の南海トラフ地震は、冬に多く発生しているという統計が出ています。また、冬の地震は四季の中でも一番被害が大きくなると言われています。とても怖い冬の地震、特に気を付けたいポイントをまとめました。

## 南海トラフ地震は冬に多い!? 冬の地震の怖さ

南海トラフ地震は 100~150 年周期で発生していますが、過去 12 回中 7 回（12 月に 5 回、2 月に 2 回）も冬に発生しています。他の月は 7~11 月に 1 回ずつ発生している程度なので圧倒的に多いことが分かります。

また、様々な条件下でシミュレーションをした結果、**深刻な被害（死者数）を出す条件が「冬」「深夜」「強風」**だったそうです。これは「冬」の「深夜」は在宅率が高く、避難するまでの時間が日中より 3 倍の約 15 分かかるため。また「強風」は、①火災が広がる ②避難中に体温が奪われる など、死亡率が高くなる原因になります。

## 冬の地震の危険ポイント&対策法！

### 火災



冬は暖房器具を使用し、夏と比べて風が強くなり空気が乾燥しているため火災が起こりやすいです。冬に発生した関東大震災や阪神淡路大震災では、火災で被害がさらに大きくなりました。

### 寒さ



地震によって電気やガスなどのライフラインがストップし、暖房器具が使えなくなることが。そのために、低体温症などで死亡する人も。

### 地震が起こる前に

- 暖房器具のそばに、地震で転倒しやすい家具や燃えやすい物を置かないようにする。
- 地震を検知したら自動停止する暖房器具を選び、作動するか定期的に確認する。

- 避難中・避難生活で使用するために防寒着、毛布、使い捨てカイロなどを用意する。（3日~1週間分を目安に）
- 温かい食事をとれるようコンロ等を備える。

### 地震が起こってから

- 暖房器具やガスコンロの火を消すときは、地震の揺れがおさまってから。
- 避難前にブレーカーを切って避難する。（停電復旧時の火災を防ぐため）

- 持ち運び石油ストーブなどを使用する場合、一酸化炭素中毒にならないようこまめに換気する。

## 寒さに備える防災便利グッズ

### サバイバルシート

ブランケットのように体を覆って使う、保温・防寒用のアルミシートのこと。水や風にも強く、軽量のため防災袋にいれるにはもってこいです。安価なものから、寝袋型の機能的なものまでいろんな種類があります。

### 食品加熱袋

発熱剤とチャック付き加熱袋がセットになった商品で、少量の水さえあれば食品を加熱することができます。袋に発熱剤と食品と水を入れ、チャックを締めて 15 分待つと食品が温まる優れ物。防災袋にも入れやすいサイズです。



今月のお題

## 情報流出に気を付けよう

東京商工リサーチは2020年に日本国内の上場関連企業において103件2515万人分の個人情報の漏えい・流出事故が発生したという調査結果を公表しました。個人情報に限らずデータ流出・紛失事故は自分たちが引き起こしてしまうリスクは常にあり、また逆に自分が被害者となるリスクもあります。

### 最も多い原因は「ウイルス感染・不正アクセス」

事故の中でもっとも多かったのは「ウイルス感染、不正アクセス」であり、103件のうちの51件（全体の49.5%）がこの原因によるものでした。次いで「誤表示、誤送信」32件（31%）、「紛失、誤廃棄」14件（13.5%）というのが上位3つの要因となっています。なお、流出した個人情報件数は2018年が561万人、2019年が903万人だったので2020年の2515万人というのは突出した数値となっていますが、これはPayPayの不正アクセス被害によって実に2007万人もの情報が流出したためでした。



### ウイルス感染を防ぐために

ウイルス対策ソフトを各自のパソコンにインストールするなど対策をしていますが、それで絶対安全というものではありません。やはり一番は自分自身が注意する気持ちを常に持ち続ける事が大事です。そのために基本的な事ではありますが改めて以下の事に注意してください。

#### ●不審な電子メールのURLや添付ファイルを開かない

情報処理推進機構（IPA）の統計データにより、ウイルス感染経路として圧倒的に多いのがメールです。会社のメールに対しても迷惑メールが届く事がありますが、絶対に添付されているファイルを開いたり、メール内のURLをクリックせずに破棄するようにしてください。特に2020年9月号のセキュリティ通信でも注意喚起したEmotetは巧妙に偽装してウイルスを送ってくるので注意してください。また、Aipoの掲示板で2020年10月14日に「【ISMS】マルウェア「Emotet」対策へのご協力お願いします」というタイトルでEmotetへの感染を検知するソフトの案内をしています。これの実行のご協力もお願いします。

#### ●インターネット利用時は注意する

インターネット経由の感染事例で一番多いのは出会い系のアダルトサイトを開いてしまった場合ですが、私たちのようにシステム開発を行っている場合はプログラムに関する調べものをする際に海外サイトを見るようなケースも多いと思います。特にサンプルPGがフリーで配布されているなどの場合でも極力ダウンロードしないようにしてください。業務上、どうしても必要な場合は上長に取得しても問題ないか確認し、ウイルス対策ソフトで検疫を行ったうえで利用してください。また、WEBページ上に表示されるバナー広告なども無暗にクリックしないようにしましょう。

### 誤送信、誤廃棄に気を付けよう

誤送信、誤廃棄も次に多い事故です。誤送信は社内宛であれば「ごめん」で済みますが、対お客様のメールであればそれでは済まないケースもありえます。また、同様に誤廃棄も気を付けましょう。

#### ●メールを送る時は一息ついて見直そう

日々の忙しい業務の中でメールを送る時はついつい送信前の見直しをする時間も惜しい時がありますが、その一瞬の見直しを怠ったために取り返しのつかないケースがあります。特に機密性の高い内容、添付ファイルをつけて送信する場合は特に宛先、CCなどに誤りがないか見直しをするように徹底しましょう。

#### ●誤廃棄や紛失に注意しよう

パソコンやNAS上のファイルを誤って削除してしまう事も業務の中では往々にして起こる事故です。「パソコン内のフォルダ上のファイルを消すつもりがNAS上のファイルを消してしまった」「意図せずフォルダやファイルをドラッグしてどこかに行ってしまった」などは特に起こる事故です。忙しい時でもファイル削除時はしっかり確認する。ドラッグ操作しないようにマウス操作は気を付けるなど意識付けしましょう。